

## 主流煙と副流煙

### Point

タバコの煙には主流煙と副流煙があります。主流煙とは、喫煙者がタバコのフィルターを通して吸い込む煙で、副流煙とは、タバコの火のついた部分から立ちのぼる煙です。

煙の中には、ニコチン、タール、アンモニア、一酸化炭素などの有害物質が含まれており、これらの成分は、主流煙より、タバコを吸わない人に直接影響する副流煙の方が多くがわかっています。副流煙は主流煙に比べ、ニコチンや一酸化炭素などの有害物質が何倍も含まれており、周囲の人の心身に影響を与えます。

空気中には、副流煙と吐き出された主流煙の両方が存在することになります。タバコを吸わない人は、この両方の煙を吸うことによって、いっそう多くの害を受けることになります。

2

## 妊婦・子どもを守る

### Point

妊娠中の女性の喫煙は、早産、低出生体重児の出産、周産期死亡などの増加につながると言われています。妊婦本人だけでなく、周囲の喫煙も、低出生体重児出産の危険性を高めるという報告がされています。

また、乳幼児の受動喫煙は、SIDS（乳幼児突然死症候群）発症の危険性を高めるとい  
う報告もあります。妊娠中だけでなく、  
出産後も、喫煙が子どもに与える影響  
を忘れてはなりません。



# 受動喫煙を防ぐために

## 飲食店の分煙対策を進めましょう！

たばこを吸う人も吸わない人も大切なお客様。とはいえ、お店の受動喫煙防止は、「個人の嗜好の問題」というだけでは片付けられない問題です。きれいな空気の中で、誰もが安心して、美味しい食事ができる快適なお店づくりに向けて、あなたのお店の分煙・禁煙を考えてみませんか？

### 1. 完璧な分煙対策はお店の禁煙

3  
**Point**

究極の受動喫煙防止対策とは、お店を「禁煙」にすることです！

### 2. 次善の策は空間分煙

店内の表示



全面禁煙が難しいお店では、タバコを吸わない人と吸う人を分離する「分煙」を実施しましょう！

### お客様の生の声です

- ・たばこの煙の中で食事してもおいしくない。
- ・おいしい食事をするために、禁煙のお店をさがしていくよ。
- ・髪の毛や服にいやな臭いがついて、せっかくおしゃれして来たのに。
- ・目はチカチカ、のどはヒリヒリ、頭はボーッとする。たばこの煙が辛いよ！
- ・受動喫煙が心配だから子どものそばでは吸わないで！
- ・煙たくて本当につらいよ。もうこのお店いかないよ。

# 正しい分煙とは？

## タバコの煙が流れてこない空間づくり

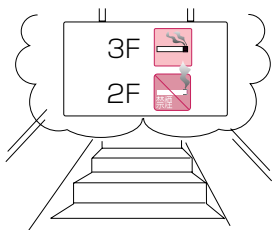
### Point

タバコの煙が流れてこない空間や席。受動喫煙を受けない空間や席が、正しい分煙対策です。タバコが吸えない席（禁煙席）を設けるのではなく、タバコの煙が流れてこない環境をつくる必要があります。

喫煙エリアが指定されていても、禁煙エリアにたばこの煙が流れてくる場合（喫煙席周囲に間仕切りがない等）。非喫煙者の動線上にたばこの煙が流

てくる場合。このような分煙は不完全なもので、違法となってしまいます。

いくら空気清浄機や分煙機が設置されていても、たばこの煙の中の有害物質はほとんど素通りしているため受動喫煙防止対策にはならないのです。



**Point** 喫煙場所と禁煙区域を明確に区分する。

**Point** 喫煙場所から禁煙区域にタバコの煙や臭いが漏れない対策をする。

**Point** 喫煙場所の空気環境も良好な状態に保つよう排気設備を強化する。

## 分煙対策事例 その1

Point

### 喫煙場所を個室化して、 煙を排出する設備を設ける

同一フロア内に喫煙室を設け、排気設備（施設外部に排気する）を強化する方法。ドア1つ分の開口面積に対して、目安として羽根径25cmの換気扇が2台以上必要です。

※効率良く排気するためには、禁煙室から喫煙室に入っていき空気の流れが必要です。ドアをつける場合は、ドアは空気を取り入れ口（ガラリ）があるものにしましょう。

5

とても効果的です!

